平和憲法・9 条をまもる 岩手の会 ニュース No.181

2020.11.2

発行:平和憲法・9条をまもる

岩手の会 実務者会議

連絡先 県生協連・県消団連

TEL 019 - 684 - 2225FAX 019-684-2227

平泉・9条の会講演会

平泉・9条の会

9月27日、「『中尊寺供養願文』の平等と征戦」をテーマに、岩手大学平泉文化研究センターの菅野成寛氏

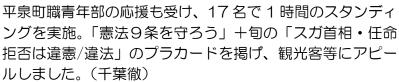
による講演会を、平泉文化遺産センターで28名の参加で開催しました。

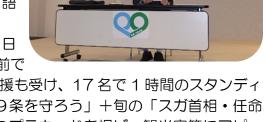
同願文が著された平安時代以降、味方だけでなく敵方を供養する怨親 平等が広まり、さらに願文には藤原清衡が白河法皇に伽藍を献納する意 思を示すことで安全保障を得る狙いも。菅野氏は、「今の日本は怨親平等 の精神が欠如している中で、9条を掲げる平和憲法こそが戦争の反省と



贖罪を表すもの」と語 りました。

また、10月10日 には、中尊寺交差点前で





絶成15周年のつどり開催

−平和憲法・9条を守る都南の会−



9月26日に参加29人で開催しました。岩手県原水協事務局次長菅野 宗二氏が、「核兵器ない平和な世界と日本をめざして」と題して講演。ヒ バクシャ国際署名の取り組みや、県や全 33市町村すべての議会で「日 本政府が核兵器禁止条約に署名・批准すること」を求める意見書採択を 実現した件、国連での核兵器禁止条約制定までの歴史や 10 月中に批准国 が50ヶ国になる可能性などのお話をされました。小冊子の活用も有効で、 参加した方からは、「疑問に思っていたことがわかった」「初めて参加し

たが、お話がとても わかりやすかった」

などの感想をもらいました。

また、都南9条の会結成に向けて準備会立ち上げに尽力 され、世話人会代表の一人として活動を支えてこられた、 川久保病院小児科医師の小野寺けい子さんに、結成15周 年への思いも語っていただきました。参加者全員で、今後 も9条を守り・いかす取り組みを続けようと確認しあいま した。



11月の署名活動 9日(月)12:15~12:45 盛岡市大通・野村證券前※雨天中止

「改憲発議に反対する全国緊急署名」を呼びかけます。

宣伝を中心に、間隔を空けて行いますので、ご都合のつく方は、ご参加ください!

「安倍9条改憲NO!改憲発議に反対する全国緊急署名」(10 月末現在) 岩手の著名数 2751千章

「改憲発議に反対する緊急署名」について(全国市民アクション HP より)

安倍退陣、菅政権の発足という変化をふまえ、「安倍」の文言を削除するなど、最小限の改定を実施しました。

- *請願項目は、これまでと同様なので、従来の署名用紙での署名活動をつづけることも可能。署名の集約も、従来 版と改訂版をあわせて提出する。
- *秋の臨時国会では、11月19日の「国会行動」での提出を予定。署名は、集約の都合上、11月10日をめどに全国 市民アクションまで送付ください。

≪平和憲法・9条をまもる岩手の会事務局からのお知らせ≫

改訂版の署名用紙は、今回のニュースと一緒に10枚程度同封しました。コピー・印刷もOKです。大量に 欲しい場合は、岩手県生協連までご連絡ください。

※手元にある署名は、11月9日までに岩手県生協連にお送りください。

'日本国憲法こそ希望" 白神優理子 WEB 講演会開催-緊急署名岩手の会-

10月3日に、弁護士の白神(しらが)優理子さんによる WEB 講 演会を60名で開催。白神さんは、「個の尊厳」生命・自由・幸福追 求の権利を謳う憲法 13 条は日本国憲法の目的になっている一番の 宝で、ほかの条文はこの 13 条を達成する手段として書かれ、憲法 が私たちの自由を守っていると説明。日本国憲

法は希望の存在だと訴えました。

参加者からは、「憲法を変えずにいかしてい くことや、一人ひとりが大事にされる社会を つくるにはどうしていけばいいか考えさせら れた」「白神さんが13条のことを知った時の 感動が伝わる、いい講演会だった」「若者たち には、共感しながら笑顔で明るくさわやかに 訴えることが大切ですね。エネルギーをもら った」などの感想が出されました。

※講演は YouTube でご覧になれます。 URL⇒https://youtu.be/7kfisihr7aY

DVD もありますので、ご希望の方は岩手県生協連までご連絡ください。

- 菅内閣総理大臣は何代目か… -

前回、菅内閣総理大臣は日本国憲法下「第54代」目であることを指摘しました。

それにしても、何故に巷間菅総理は「第99代目内閣総理大臣」とすんなりと語られるのでしょうか。 コラム子の考えすぎでしょうか。

このように語りたがる「政治勢力」は、普段「日本国憲法は無効な憲法である」と主張しています。 だから彼らは「大日本国憲法」から数え、「第99代目内閣総理大臣」と語りたがるのです。そして彼ら は、菅政権にあってもその政権を支える「政治勢力」になっています。その「主張」はマスコミを通じ て国民の中に流布され、それが国民のなかで「常識」とされるまでになっているのではないでしょうか。

菅総理は、「第99第内閣総理大臣」とすんなりと語られます。まるで、「日本国憲法」が無きがよう であります。

「九条 変えるな、政治 を変えよう!」とともに「菅総理 日本国憲法下第54代目の内閣総理大 臣!」と、「政治勢力」に負けないように声を大にして叫びましょう。(T)